

スマートシティに関する最近の動き



2022年10月31日

内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局

スマートシティが目指す姿と直近の課題

「誰も取り残さない」一人ひとりが最適なサービスを楽しむ都市や地域の実現を目指し、地方公共団体や大学・民間企業と連携し、「次世代に引き継ぐ基盤となる都市と地域づくり」を展開

上位目標

Well-Beingの向上を実現する都市や地域づくり<優良事例創出>

関係者の参画

【大学】
地域や企業から投資を呼び込み、
地域と大学の発展につなげる
エコシステムの形成

【地方公共団体・地域】
新たなスマートシティの
取組手法の積極的導入

【民間企業】
技術開発の加速
・投資促進

主な成果

- ✓ 「科学技術・イノベーション基本計画」(2021.3)
- ✓ 「新経済・財政再生計画 改革工程表2021」(2021.12)

- ✓ 「スマートシティ・ガイドブック」(2021.4)
- ✓ 「スマートシティ・リファレンスアーキテクチャ」(2020.4)

- ✓ スマートシティTFの体制強化
- ✓ スマートシティ事業合同審査会(2021.8)

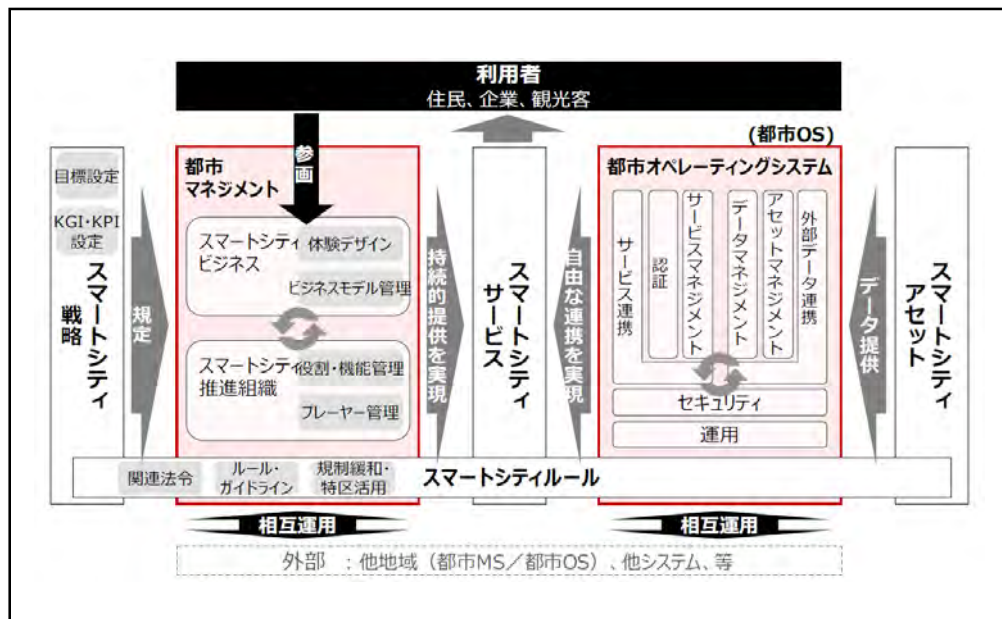
主な課題

1. 政府のデジタル化方針と連動した各地域でのスマートシティ化の計画策定
2. 官民・大学連携によるスマートシティ推進の拠点づくり・人材育成
3. スマートシティ推進をけん引する好事例の創出
4. 戦略的な標準活用による海外展開推進

デジタル化方針との連動 ～共通アーキテクチャによるスマートシティの横展開

- Society 5.0をベースに導出したアーキテクチャ構造を、**利用者中心性**および**外部との相互連携**に焦点を当てた形で、構成要素間の関係性と共に図示。**スマートシティを実装する際に決めるべき/考慮すべき事項をリスト化。**
- **アーキテクチャ ホワイトペーパー**（詳細版）、**アーキテクチャ活用ガイドブック**（普及促進ツール）を公表。
- R2から、各府省スマートシティ事業は本アーキテクチャを参照し公募採択

- ・ スマートシティリファレンスアーキテクチャに沿ったスマートシティ設計
- ・ 都市マネジメント・都市OSで実現できる都市・サービス像



スマートシティ実装に向け…

自治体の組織体制(計画)への内部化に取り組む必要

連携基盤、データモデル等における、技術的な共通要件の具体化に取り組む必要

- 共通アーキテクチャのメリット
- ・ 共通の課題を集中して議論できる
 - ・ お互いの成果を共通化しやすい
 - ・ 分野横断で接続しやすい

スマートシティの実現に必要な基礎知識・専門知識を整理し、企画・構築・運用に携わる人々の共通的理解を促すとともに、役割・レベルに応じた人材の育成方法を検討

先導者向け

アーキテクト育成プログラムの検討

スマートシティにおいて全体設計をコーディネートする先導的人材の育成

地域での実践者向け

産学官連携拠点での活動

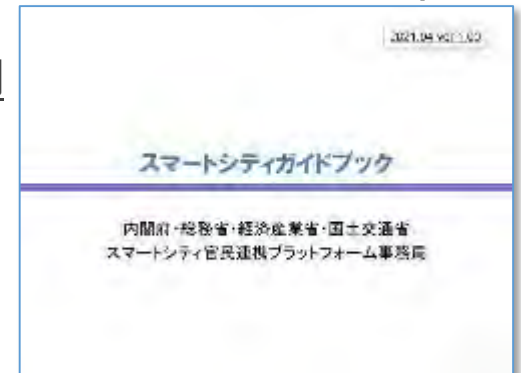
地域における実証・実装を通じた人材の育成
例：地方大学等を核とした共創の場形成支援
(地域共創分野、COIプログラム等) 等



官民連携プラットフォームを通じた知識・知見の共有

- ・分科会での議論を通じた共通理解
 - ・地方公共団体、地域協議会向けに参照いただく
- 「スマートシティ・ガイドブック（第1版）」の作成・展開**

(2021年4月公表)



導入者向け

一般向け普及促進セミナー 等